

ロータリーヒートシーラー

取扱説明書

Famos社

はじめに

このたびは、ロータリーヒートシーラーをご購入いただき、誠にありがとうございます。
本取扱説明書は、ロータリーヒートシーラーの正しい取扱方法について説明しています。
ロータリーヒートシーラーを正しくご活用いただくために、ご使用前に必ず本書をお
読みになってください。

※お読みになった後は、お使いになるときにいつでも見られるよう、大切に保管してく
ださい。

目 次

1. 安全上の警告・注意	1
2. 製品概要と各部・付属品の名称・構造	2
3. 使用前の準備に関する事項	5
1) 時刻設定	5
2) 日付設定	7
3) 日付の記載順列の変更	10
4) ロット No. の変更	12
5) 有効期間の設定	14
6) 温度設定	15
7) 使用回数の表示	17
8) 総使用回数、回数リミッターの表示	18
9) 回数リミッターの設定	19
10) 表示言語の設定	21
11) Temp Unit (温度単位) の設定	22
12) 印字項目の設定	23
13) 印字項目の機能	25
14) 印字タイトルの入力	29
15) Test (印字テスト)	30
4. 一般的な使用方法とその注意事項	31
5. 保守点検に関する事項	33
1) インクリボンの交換	33
2) 点検	33
6. トラブルシューティングに関する事項	34
7. 技術仕様	36
8. アフターサービスとその連絡先に関する事項	36
9. 保証	37

1. 安全上の警告・注意

装置を据え付ける前、使用する前に、この「安全上の警告・注意」をよく読んで、正しくお使いください。

- * ここに示した注意事項は、製品を安全かつ適正に使用して、使用者等への危害や損害を未然に防止するためのものです。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



注意：ご使用の際、「注意」していただく事項です。

この表示の注意事項を無視して使用した場合、ケガや機器の損傷などの事故につながる可能性があります。

[禁止事項]

- 1) 以下に記載した材質は、本品でシーリングする材質として適していないので使用しないでください。
 - ポリエチレン
 - ポリ塩化ビニル（ソフト）（軟塩ビ）
 - ポリ塩化ビニル（ハード）（硬塩ビ）
 - ポリアミド
 - ポリプロピレン
- 2) 感電する危険がありますので、シール部には金属製のものを差し込まないでください。
- 3) 本品の改造はしないでください。
- 4) 消耗品等、純正品以外は使用しないでください。
- 5) 本品には防水対策を施しておりません。本体に水をかけたり、水まわりで使用しないでください。
- 6) 故障する危険がありますので、本品を粉塵の充満している場所・常温でない場所・湿度が高い場所等で使用したり、保管しないでください。
- 7) 訓練を受けた専門員以外は本品のふたを開けたり、装置の修理を行わないでください。感電する危険があります。

[お願い]

- 1) 本品を患者の手の届く範囲に設置しないでください。
- 2) 換気のじゅうぶんな場所に設置してください。
- 3) 直射日光や振動を与える可能性のある場所は避けてください。

2. 製品概要と各部・付属品の名称・構造

本品は、医療機器の包装にご使用ください。

以下の包装材質のシーリングに使用可能です。

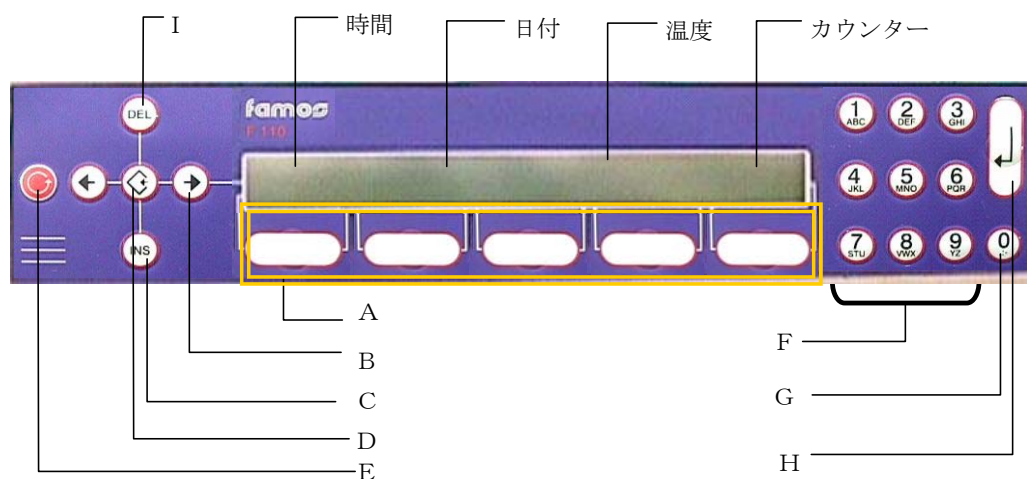
- ラミネート包装材
- 滅菌バッグ及び紙製包装袋
- タイベック®製品

⚠ 注意

異なる複数の材質からなる包装材質の適切なシーリング温度については、包装材質の製造元に確認してください。

適正温度を超えて使用しますと、機械内に溶けた滅菌バッグが付着して故障の原因となるおそれがあります。設定温度の最大は 199℃です。

【本体上正面】

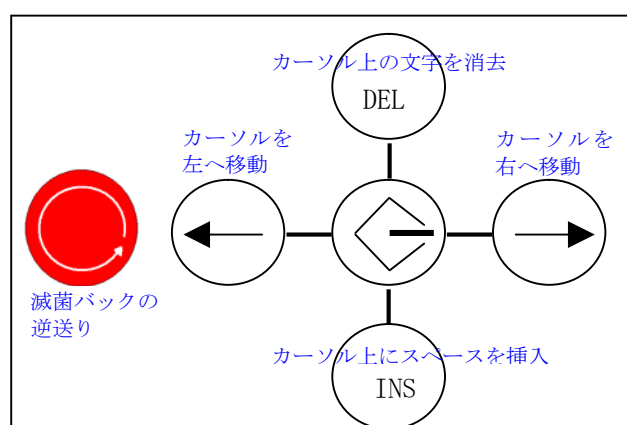


【本体裏面】

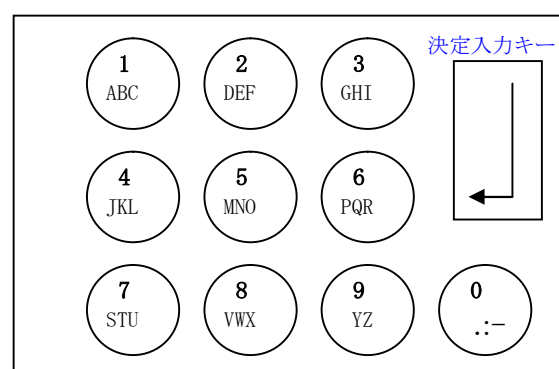


【キー説明】

A	選択キー（枠内）	メニュー選択
B	カーソルキー	矢印方向にカーソル移動
C	挿入キー	文字又はスペースの挿入
D	メニューキー	メニュー入力
E	逆送りキー	滅菌バッグを左方向に送る
F	テンキー	アルファベット A～Z、数字 1～9 入力
G	テンキー	数字 0 入力／2 秒間長押しするとカウントを 0 にリセット
H	決定入力キー	設定の確定・入力決定／前メニュー又は次メニュー表示
I	DEL キー	文字削除



【図 1：パネル左側にあるキー群】

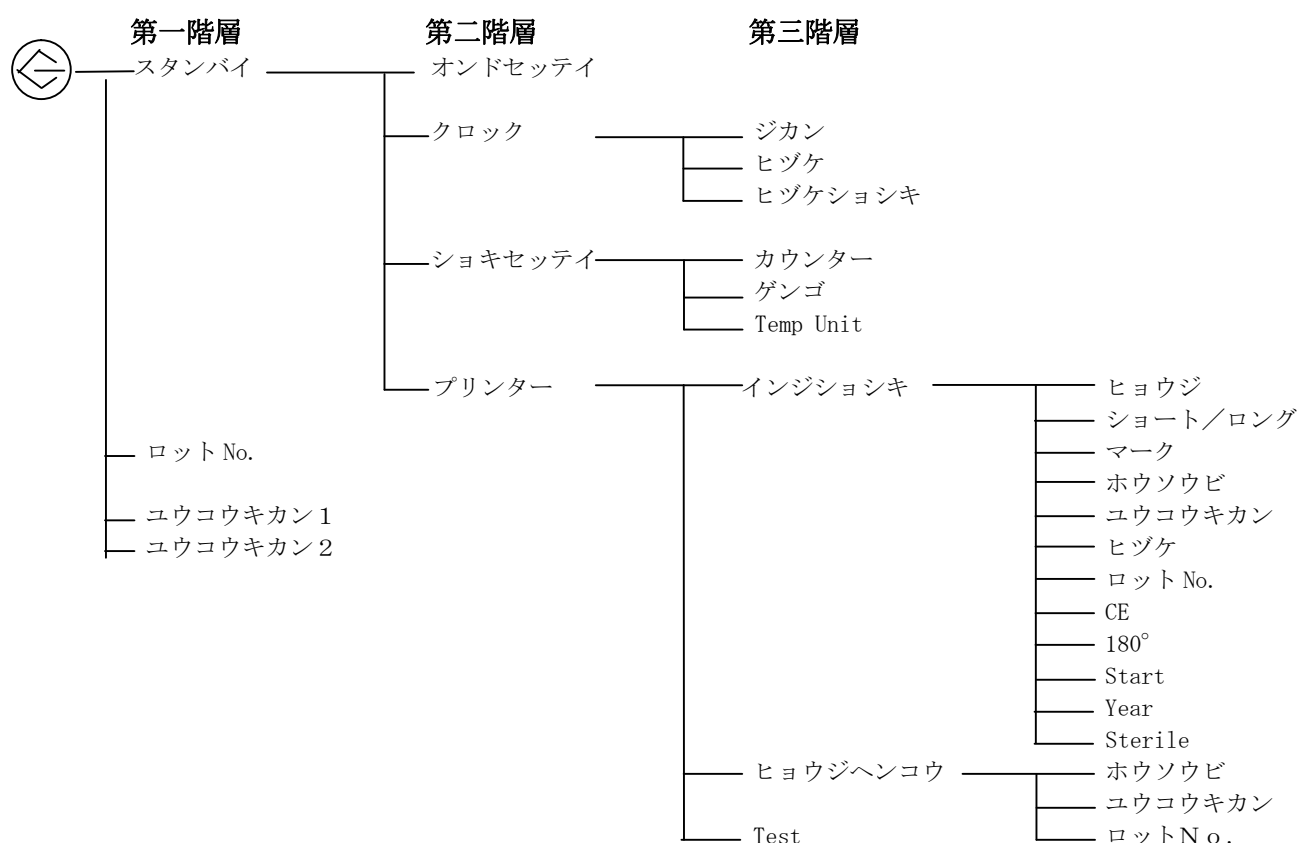


【図 2：パネル右側にあるキー群】

【機能説明一覧（キー階層参照）】

階層	機能項目	機能内容
第一階層	スタンバイ	初期設定・準備終了
	ロット No.	ロット番号登録
	ユウコウキカン 1	滅菌有効期間設定（1）
	ユウコウキカン 2	滅菌有効期間設定（2）
第二階層	オンドセッテイ	シーリングする温度を設定
	クロック	日付・時間・日付の表示書式を設定
	ショキセッテイ	表示言語・カウンター・温度単位を設定
	プリンター	内部プリンターの印字情報を設定
第三階層	ジカン	時間（24 時間表示）を設定
	ヒヅケ	日付を設定
	ヒヅケショシキ	日付表示を設定（DMY=日-月-年 YMD=年-月-日 MDY=月-日-年）
	カウンター	シーリング回数の表示（8 桁まで）
	ゲンゴ	メニュー表示言語を設定
	Temp Unit	温度単位を設定
	インジショシキ	プリンター印刷項目の指定、形式の指定（滅菌日、滅菌有効期間、ロット番号、記号等）
	ヒョウジヘンコウ	記号を使わない場合の、項目タイトルを設定
	Test	プリンターの印字テスト

【キー階層】



3. 使用前の準備に関する事項

各種の初期設定（時刻設定、印字形式等）について説明します。

1) 時刻設定

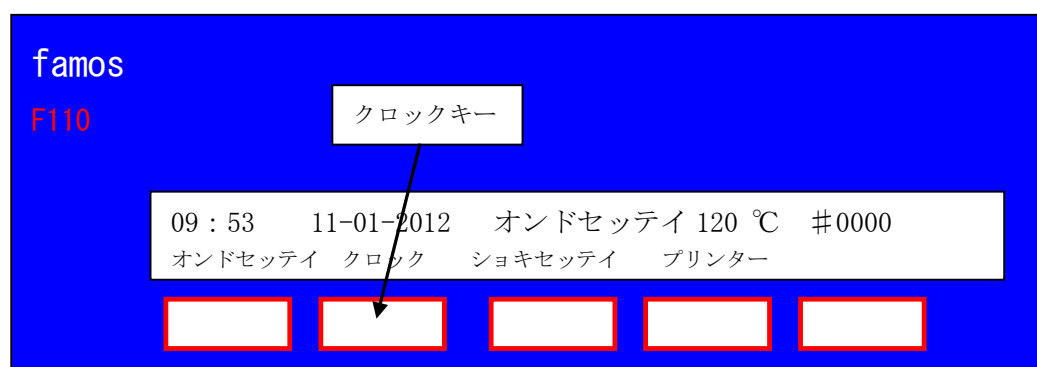
枠で囲んだ部分が時計です。

ここでは、表示時刻 09 時 53 分を、10 時 00 分に設定する方法を説明します。

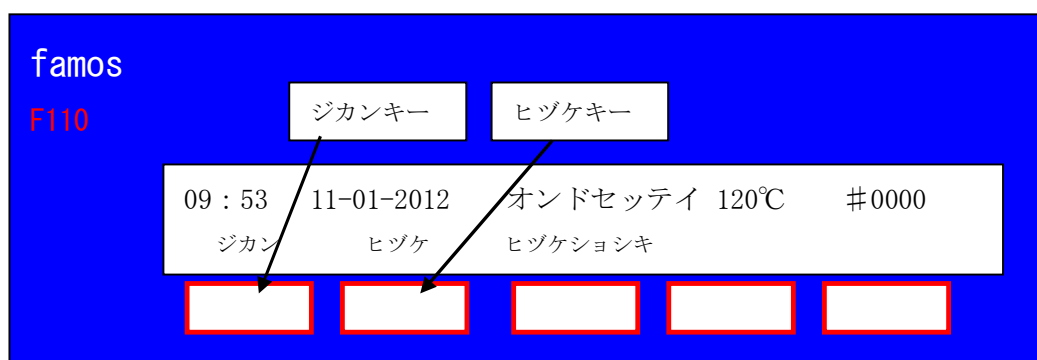
① 「スタンバイ」キーを押します。



② 「クロック」キーを押します。

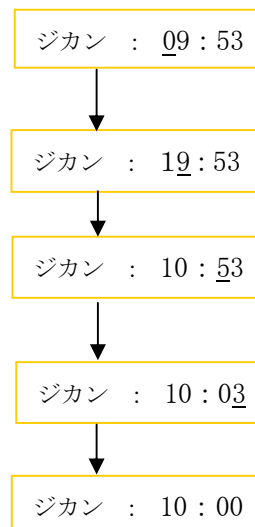


③ 「ジカン」キーと「ヒツケ」キーが表示されます。



- ④ 「ジカン」キーを押すと、パネルの表示が切り替わり、「ジカン：」（＝「時間は？」を意味する）の表示とともに、数字の下に点滅カーソルが表示されます。

- ⑤ 「数字」キーを順に 1→0→0→0 と押します。



- ⑥ 時間が正確に入力されたことを確認し、「決定入力」キーを押して終了です。以下の画面が表示されます。10 時 00 分に設定されていることを確認してください。



注意

数字の一部訂正を行うには、図 1 の [← (左へ移動)], [→ (右へ移動)] の 2 つのキーを使用してください。



注意

入力可能な数値は、「時間」: 00～23、「分」: 00～59 です。24:00 や 13:60 は入力無効で、再入力が必要です。

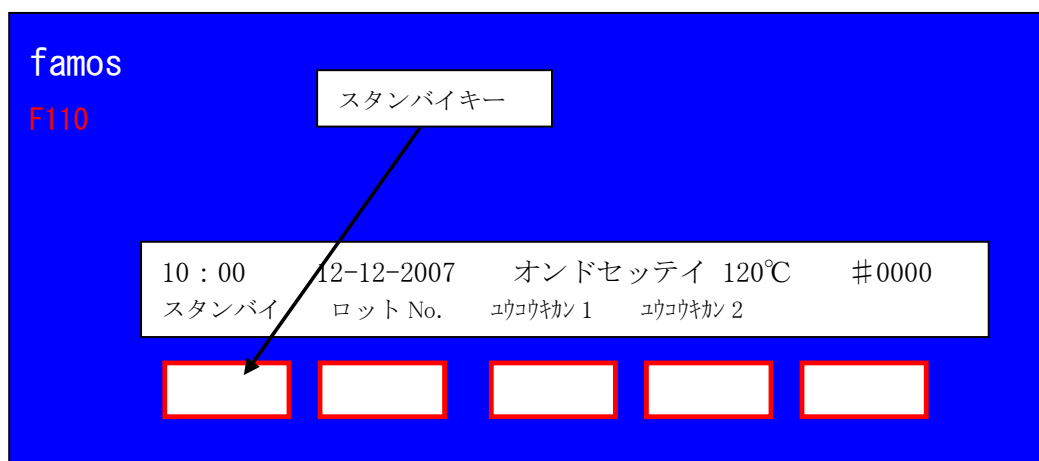
2) 日付設定

枠で囲んだ部分が日付です。

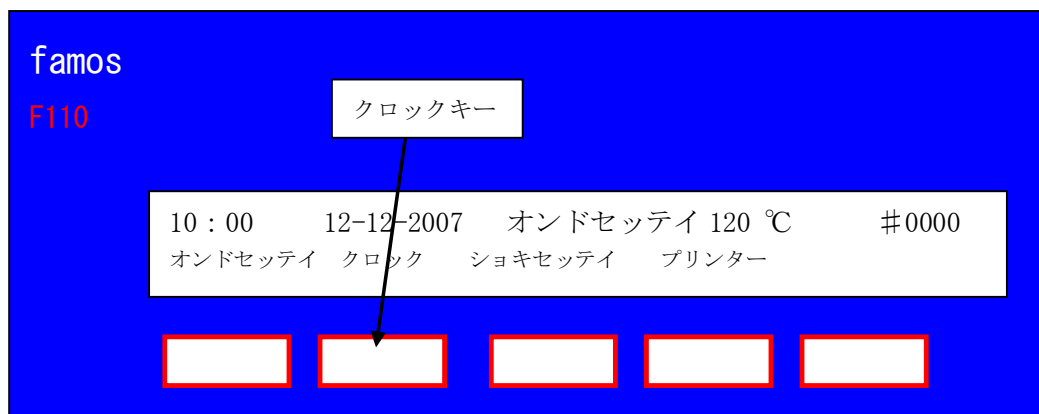
ここでは、表示日付 2007 年 12 月 12 日を、2012 年 1 月 11 日に設定する方法を説明します。



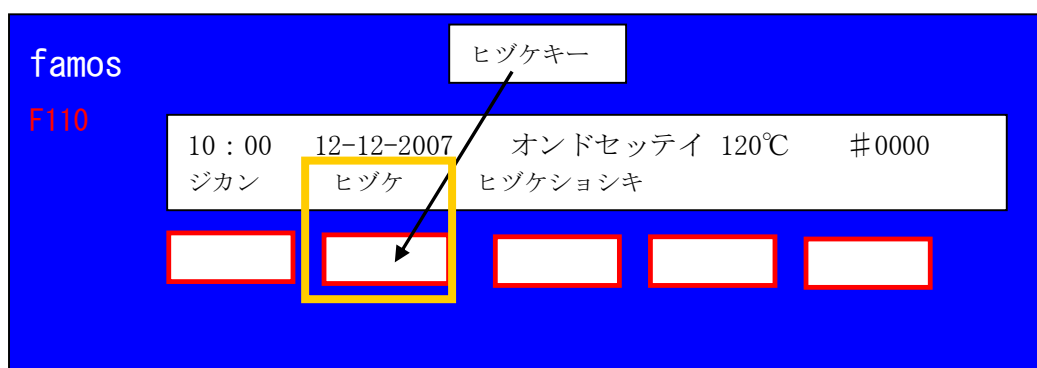
① [スタンバイ] キーを押します。



② [クロック] キーを押します。

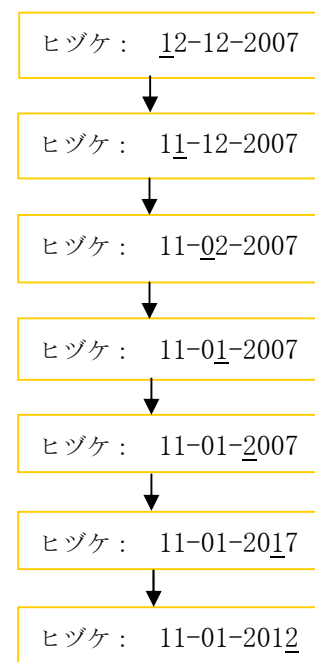


③ 「ヒツケ」キーが表示されます。



④ 「ヒツケ」キーを押すと、パネルの表示が切り替わり、「ヒツケ:」(=「日付は?」を意味する)の表示とともに、数字の下に点滅カーソルが表示されます。

⑤ 「数字」キーを順に 1→1→0→1→2→0→1→2 と押します。



⑥ 日付が正確に入力されたことを確認し、「決定入力」キーを押して終了です。
以下の画面が表示されます。2012年1月11日に設定されていることを確認してください。



**注意**

数字の一部訂正を行うには、図 1 の [← (左へ移動)]、[→ (右へ移動)] の 2 つのキーを使用してください。

**注意**

入力可能な数値は、「日」: 00～31、「月」: 00～12、「年」: 1900～2300 です。それ以外は入力無効で、再入力が必要です。

**注意**

本品を長期間（1 ヶ月以上）使用しないと内蔵バッテリーが放電し、ディスプレイが表示しない、日付・時刻をはじめとするさまざまな設定値が消失する又は無効な値になることがあります。

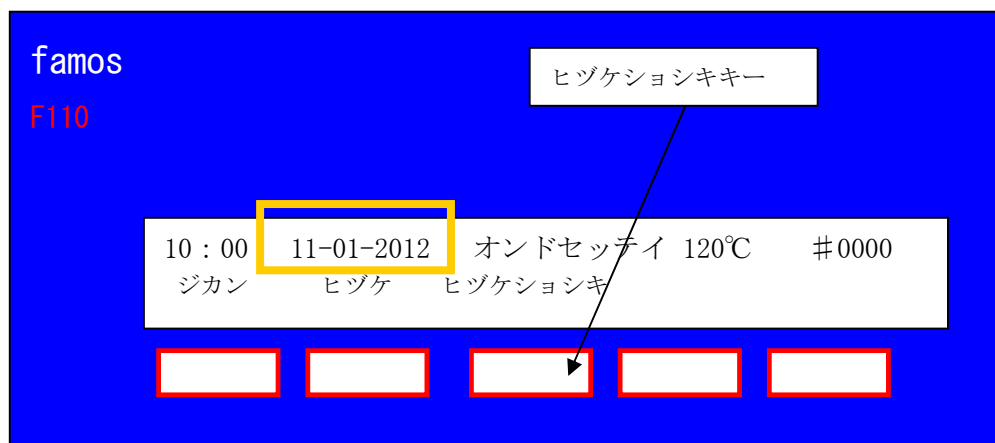
このような場合は、いったん電源を切り、再度電源を入れて正しい値を設定し直してください。

3) 日付の記載順列の変更

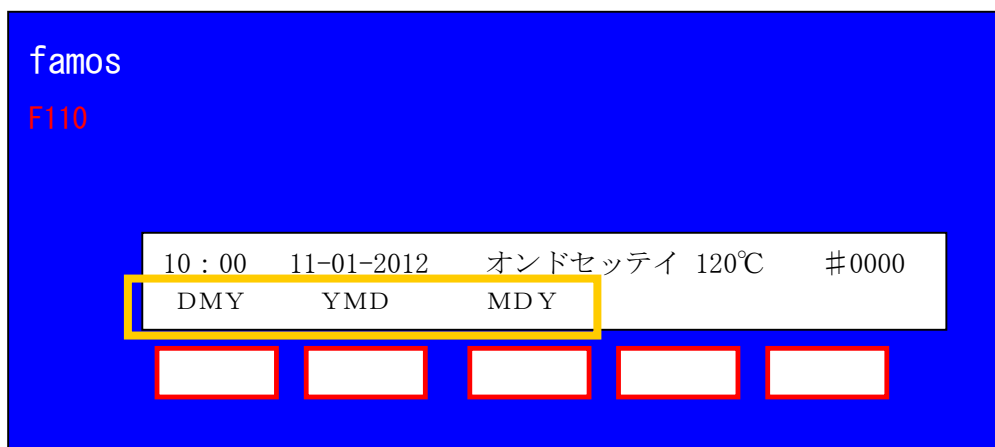
枠で囲んだ部分が日付です。

ここでは、表示順「日 (D) -月 (M) -年 (Y)」を、「年 (Y) -月 (M) -日 (D)」に変更する方法を説明します。

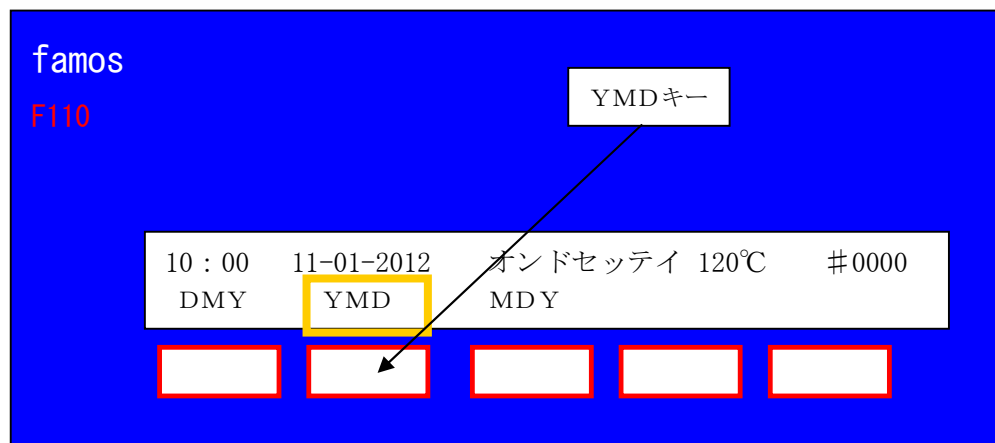
① [ヒツケショシキ] キーを押します。



② 画面下段のみが変化し、略号化された日付が3種類表示されます。



③ [YMD] キーを押します。



④ 以下の画面が表示されます。

日付欄の記載順列が変更されていることを確認してください。

famos

F110

10 : 00	2012-01-11	オンドセッテイ	120℃	#0000
ジカン	ヒツケ	ヒツケ	ショシキ	



注意

「2) 日付設定」(7 ページ) で設定した日付の順番も自動的に変更されます。

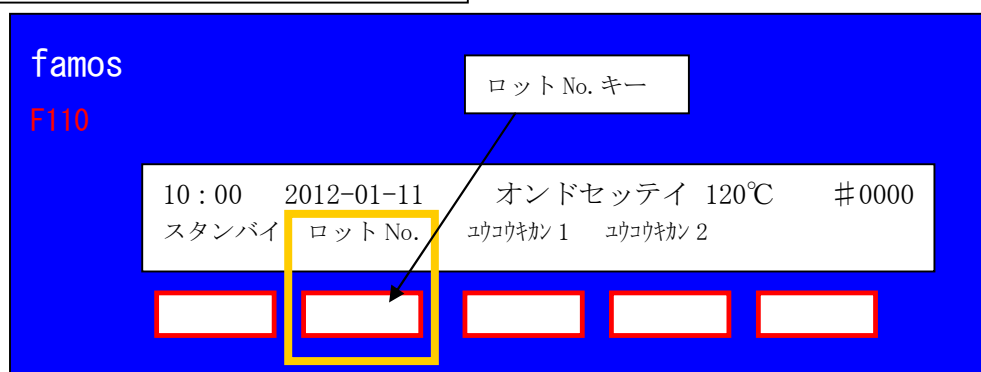
4) ロット No. の変更

ロット No. は、最大 20 桁の数字から構成され、シーリングされる製品の所属するグループ名（ロット名）として印刷されます。

一度設定すると、次回ロット No. の変更まで消去されません。

ここでは、「1234567890」を「0000000001」に変更する方法を説明します。

① 「ロット No.」 キーを押します。



② 入力済みのロット No. が表示されます。

③ [数字] キーと [→ (右へ移動)] キーを順に 0→0→0→0→0→0→0→0→0→1 と押します。

ロット No. : 1234567890

ロット No. : 0234567890

ロット No. : 0034567890

ロット No. : 0004567890

ロット No. : 0000567890

ロット No. : 0000067890

ロット No. : 0000007890

ロット No. : 0000000890

ロット No. : 0000000090

ロット No. : 0000000000

ロット No. : 0000000001

④ [決定入力] キーを押してください。以下の画面が表示されます。

famos

F110

10:00	2012-01-11	オンドセッテイ	120℃	#0000
スタンバイ	ロット No.	ユウコウカン 1	ユウコウカン 2	

 注意

数字の一部訂正を行うには、図1の [← (左へ移動)], [→ (右へ移動)] の2つのキーを使用してください。

【ロット No.の使用例】

分類をコード化し、運用する方法があります（下表参照）。

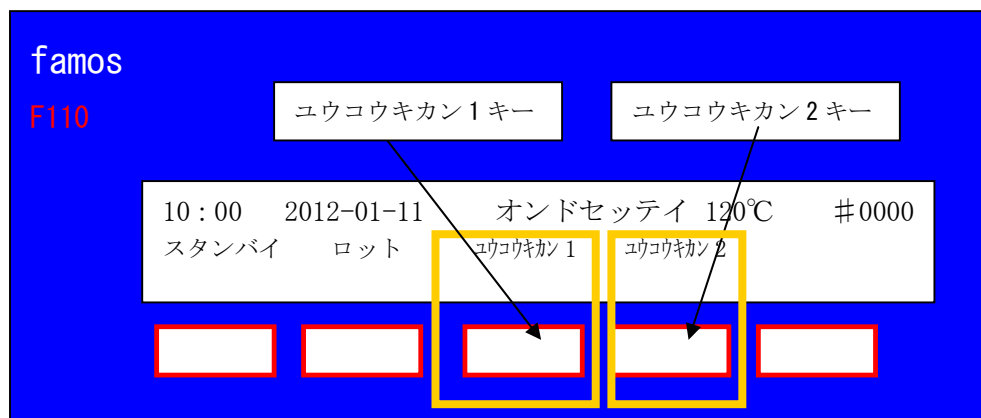
2桁		3桁		3桁		2桁	
00		000		000		00	
診療科目		セット名		器具コード		その他	
01	脳神経外科	001	開頭	001	フック	01	大
						02	中
						03	小
				002	線鋸	04	太
						06	細
		009	縫合	024	持針器	21	長 25cm 以上
						23	短 18cm 以下
02	胸部外科	009	縫合	024	持針器	22	中 18cm から 25cm

5) 有効期間の設定

有効期間は2種類まで設定できます。

ここでは、「有効期間 90 日と 180 日」を設定する方法を説明します。

① [ユウコウキカン 1] キーを押します。



② 「ユウコウニッスウ 1」を入力する画面が表示されます。

ユウコウニッスウ 1 (ヒツケ) : 0 0 6 0

③ [数字] キーで順に 0→0→9→0 と押します。

ユウコウニッスウ 1 (ヒツケ) : 0 0 9 0 _

④ [決定入力] キーを押すと上記画面に戻ります。

⑤ 同様に、[ユウコウキカン 2] キーを押すと画面には「ユウコウニッスウ 2」を入力する画面が表示されます。

ユウコウニッスウ 2 (ヒツケ) : 0 0 9 0

⑥ [数字] キーで順に 0→1→8→0 と押します。

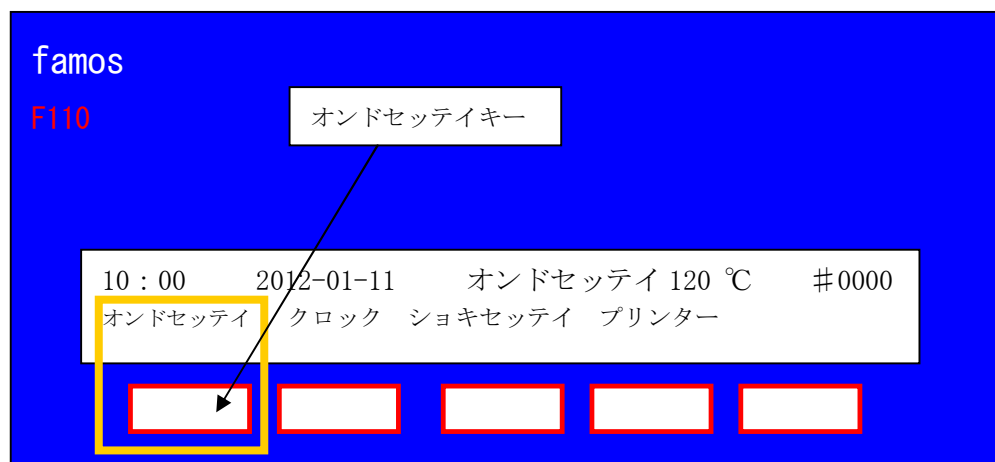
ユウコウニッスウ 2 (ヒツケ) : 0 1 8 0 _

⑦ [決定入力] キーを押すと上記画面に戻ります。

6) 温度設定

ここでは、温度を 180℃に設定する方法を説明します。

① 「スタンバイ」キーを押します。以下の画面が表示されます。



② [オンドセッテイ] キーを押すと、パネルの表示が切り替わり、「オンド:」（＝「温度は？」を意味する）の表示とともに、数字の下に点滅カーソルが表示されます。

③ [数字] キーを順に 1→8→0 と押します。



注意

数字の一部訂正を行うには、図 1 の[← (左へ移動)]、[→ (右へ移動)] の 2 つのキーを使用してください。

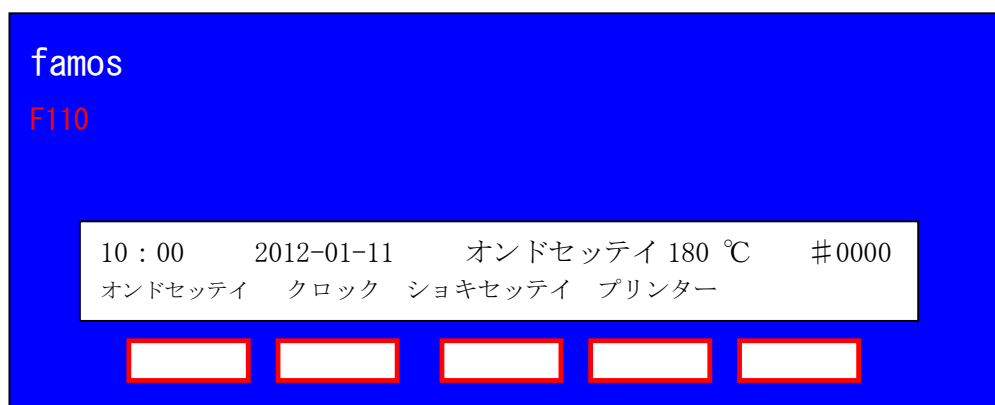
オンド : 120

オンド : 180

オンド : 180

オンド : 180_

- ④ 温度が正確に入力されたことを確認し、[決定入力] キーを押します。
以下の画面が表示されます。温度は徐々に上昇します。



- ⑤ 2 度、[決定入力] キーを押すと、「ジュンビチュウシバラクオマチクダサイ」のメッセージ画面が表示されます。

 注意

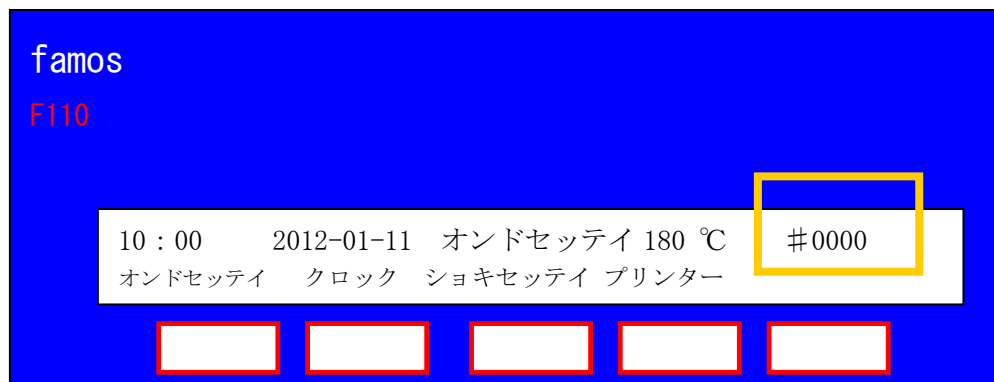
温度上昇後いずれの画面であっても、設定温度に達すると準備完了を告知するブザーが 2 回鳴ります。

 注意

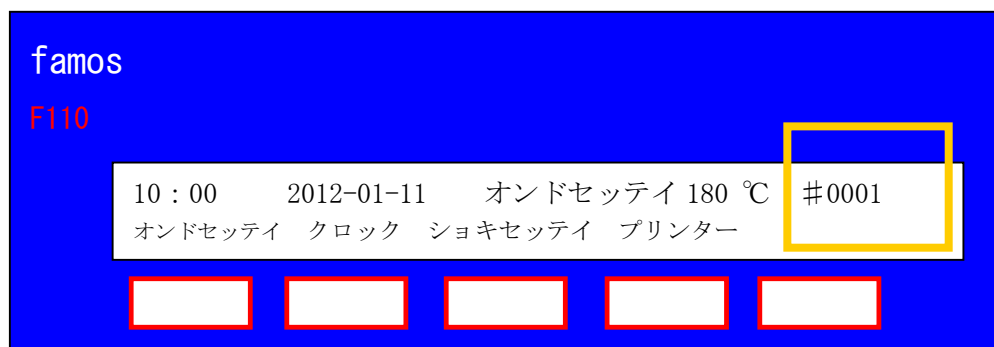
使用温度が 180°C で、120°C に変更した場合、「ジュンビチュウシバラクオマチクダサイ」のメッセージ画面中に、「オンドコウカチュウシバラクオマチクダサイ（温度降下中しばらくお待ちくださいの意味）」のメッセージが表示されます。

7) 使用回数の表示

- ① 枠で囲んだ部分の 4 桁数字は**本日の使用回数**を表示しています。今は 0 回です。



- ② 一度シーリングを行うと、使用回数値は 1 になります。



- ③ 使用回数値は、一回使用するごとに 1 ずつ増えていきます。最大 9999 まで可能です。



注意

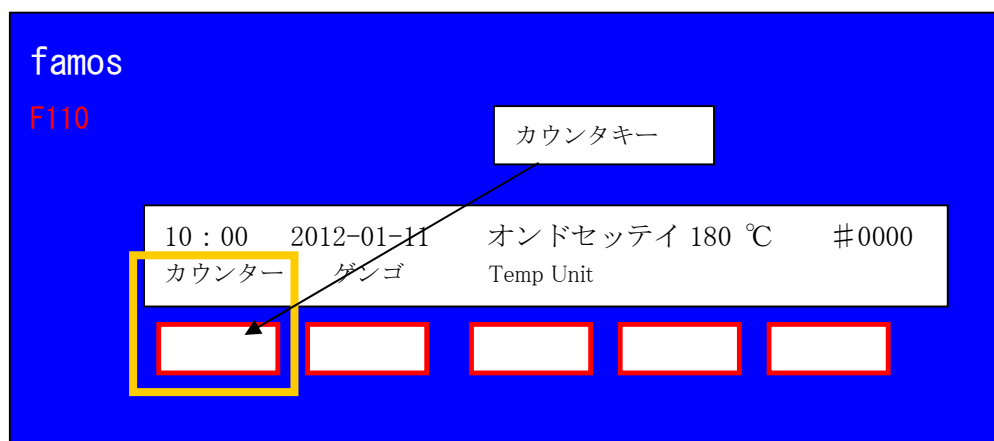
いったん電源を切り、再度電源を入れると、自動的に #0000 にリセットされます。

8) 総使用回数、回数リミッターの表示

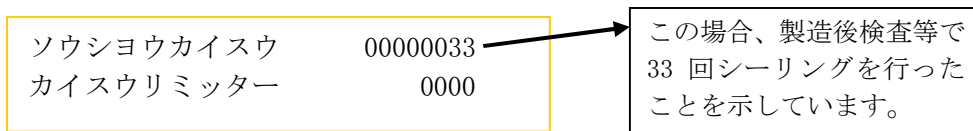
① 「ショキセッテイ」キーを押します。



② 「カウンター」キーを押します。



③ 上段には「ソウショウカイスウ」、下段には「カイスウリミッター」が表示されます。



【語句の説明】

• ソウショウカイスウ(総使用回数)

総使用回数は最大 8 桁まで記憶することが可能です。使用すごとにこの数値が 1 ずつ増えていきます。電源を切ってもこの数値は消去されません。

• カイスウリミッター(回数リミッター)

電源を入れると自動的に 0000 にリセットされます。電源投入後に 1 以上 9999 以下の数値を入力すると、シーリング回数が設定した回数に達するとブザーが鳴ります。

前ページの**本日の使用回数**より小さな数値を設定すると、ブザーは鳴りません。

9) 回数リミッターの設定

ここでは、回数リミッターを2回と設定する方法を説明します。

① [数字] キーで順に 0→0→0→2 と押します。

⚠ 注意

数字の一部訂正を行うには、図1の[←
(左へ移動)]、[→ (右へ移動)]の2つのキーを使用してください。

ソウショウカイスウ 00000033
カイスウリミッター 0000



ソウショウカイスウ 00000033
カイスウリミッター 0000



ソウショウカイスウ 00000033
カイスウリミッター 0000



ソウショウカイスウ 00000033
カイスウリミッター 0002

② [決定入力] キーを2度押してください。以下の画面に戻ります。

famos
F110

10:00	2012-01-11	オンドセッテイ 180 °C	#0000
オンドセッテイ	クロック	ショキセッテイ	プリンター

□ □ □ □ □

③ 実際に1回シーリングすると、枠で囲んだ部分の数値が1増えます。

famos
F110

10:00	2012-01-11	オンドセッテイ 180 °C	#0001
オンドセッテイ	クロック	ショキセッテイ	プリンター

□ □ □ □ □

④ 再度 [ショキセッテイ] キー→ [カウンター] キーを押します。

総使用回数と回数リミッターは以下のとおりになります。

ソウシヨウカイスウ	00000034
カイスウリミッター	<u>0</u> 001

⑤ 再度シーリングするとブザーが鳴ります。

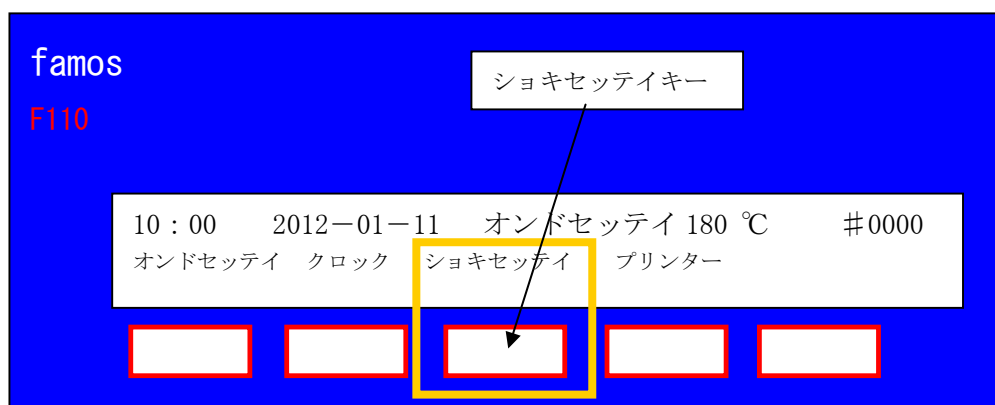
総使用回数が 2 回増えたことを確認してください（総使用回数は 33→35 となっています）。

ソウシヨウカイスウ	00000035
カイスウリミッター	<u>0</u> 002

10) 表示言語の設定

パネルで表示される言語を設定します。通常、日本語が初期設定されていますので、変更しないでください。

① 「ショキセッテイ」キーを押します。

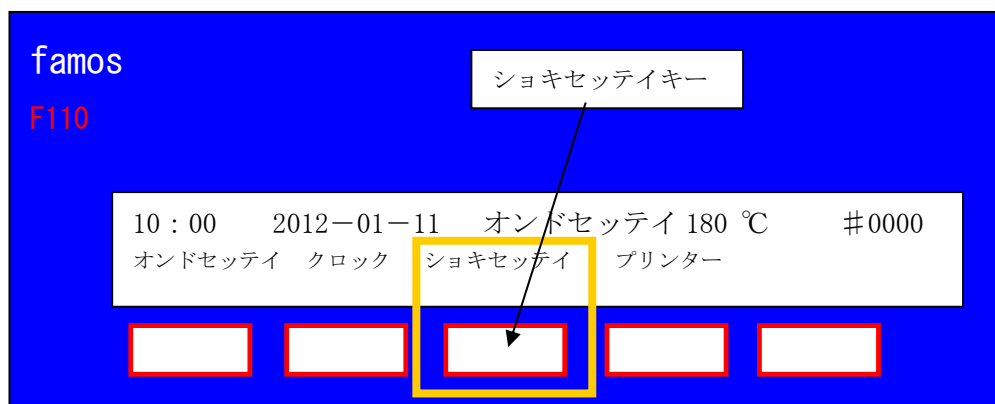


② 以下の画面が表示されます。

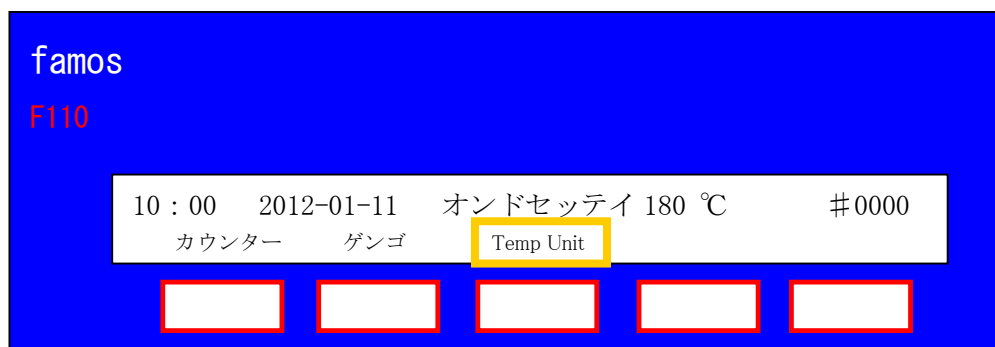


- 11) Temp.Unit (温度単位) の設定
 温度の単位 (°C⇔°F) を設定します。

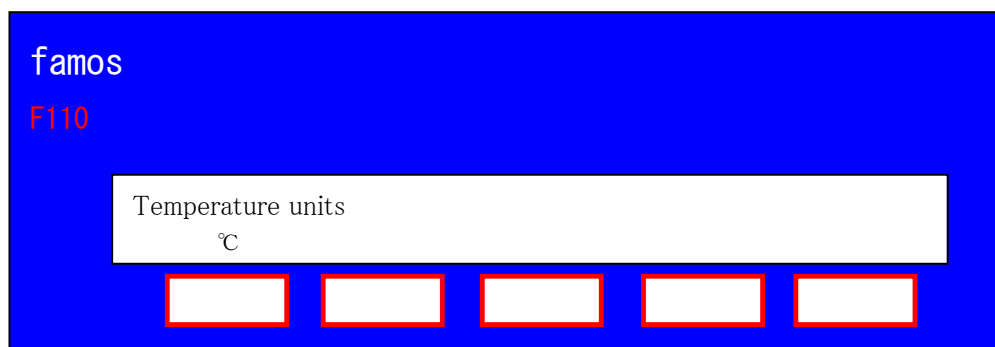
① [ショキセッテイ] キーを押します。



② 以下の画面が表示されます。



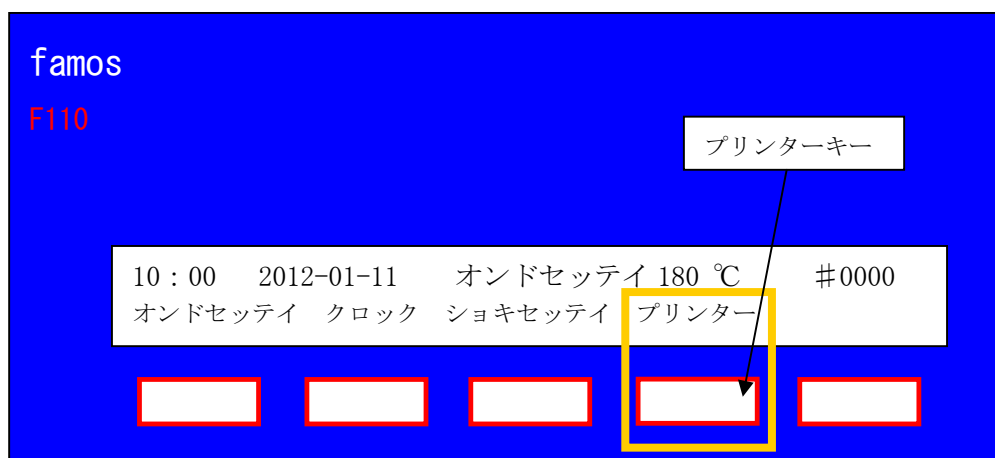
③ 以下の画面が表示されます。



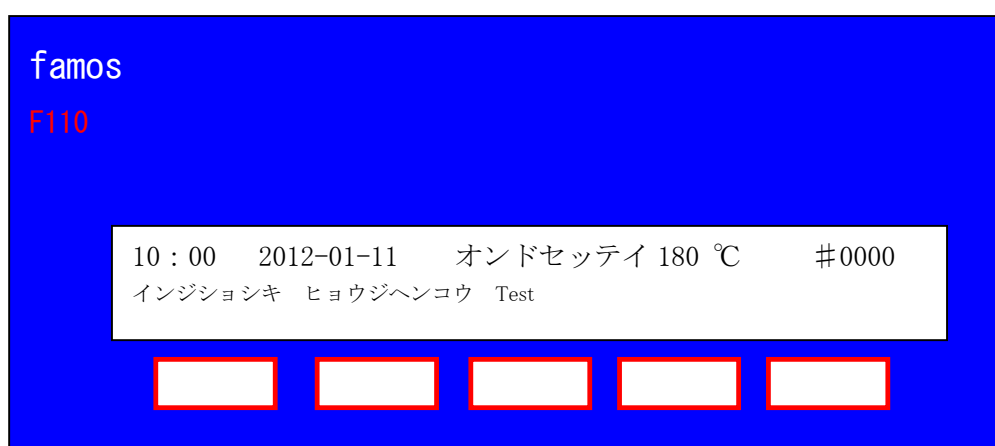
12) 印字項目の設定

印刷時の項目・形式を設定します。

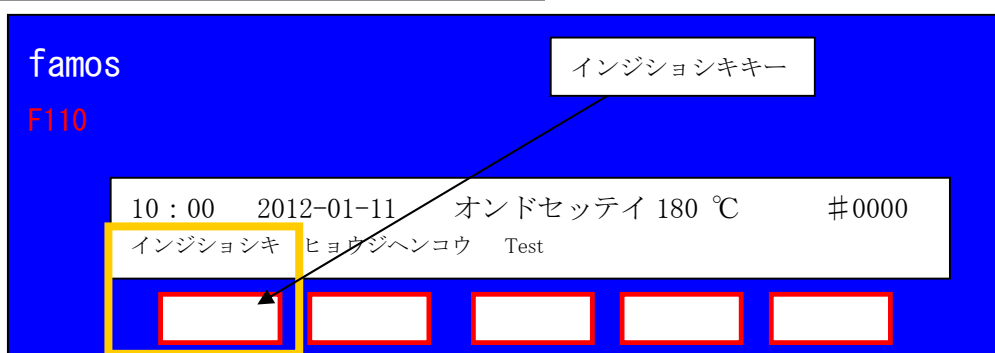
① [プリンター] キーを押します。



② 次のような画面が表示されます。



③ [インジショシキ] キーを押します。



- ④ 以下の画面が表示されます。[→] キーを押します。
全部で 3 画面あります。

【→】: 次の画面 (ページ) へ

famos

F110

ヒョウジ	ショート/ロング	マーク	ハウソウビ	→
Yes	1	Yes	Yes	

Below the table are five red-outlined rectangular buttons.

- ⑤ 以下の画面が表示されます。[→] キーを押します。

【→】: 次の画面 (ページ) へ

famos

F110

ユウコウキカン	ヒヅケ	ロット No.	C E	→
1	Yes	1	Yes	

Below the table are five red-outlined rectangular buttons.

- ⑥ 以下の画面が表示されます。

famos

F110

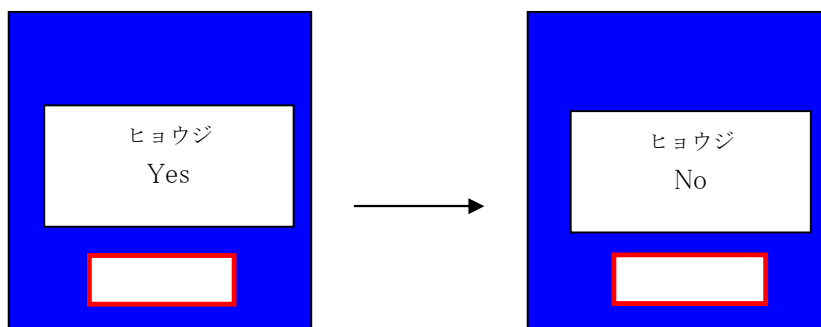
180°	Start	Year	Sterile	→
No	0	YYYY	No	

Below the table are five red-outlined rectangular buttons.

13) 印字項目の機能

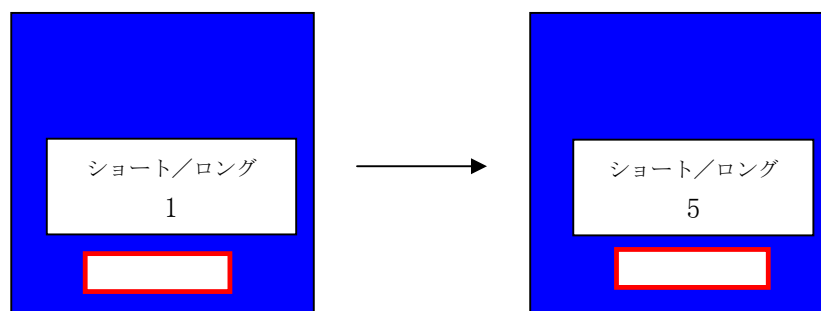
【ヒョウジ】：印字するかしないか

【ヒョウジ】キーを押すと、Yes から No に切り替わり、シーリングしても印字されなくなります。再度押すと Yes に戻り、印字できるようになります。

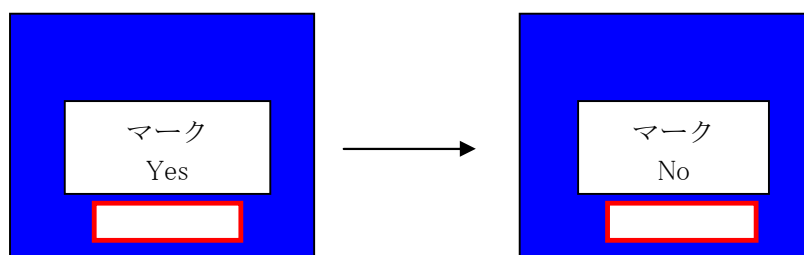
**【ショート／ロング】：印刷文の長さ（1～5）**

【ショート／ロング】キーを押すと印字の長さが切り替わります。

実際に印刷すると、「印刷の基本形」の長さが変わり、『5』は『1』より 15%程度文字間隔が広がります。

**【マーク】：項目タイトルをシンボルマークで印字するかしないか**

【マーク】キーを押すと、Yes から No に切り替わります。



印刷の基本形
(有効日が 90 日の場合)

CE		2012-01-11		2012-04-10		1234567890
----	---	------------	---	------------	---	------------

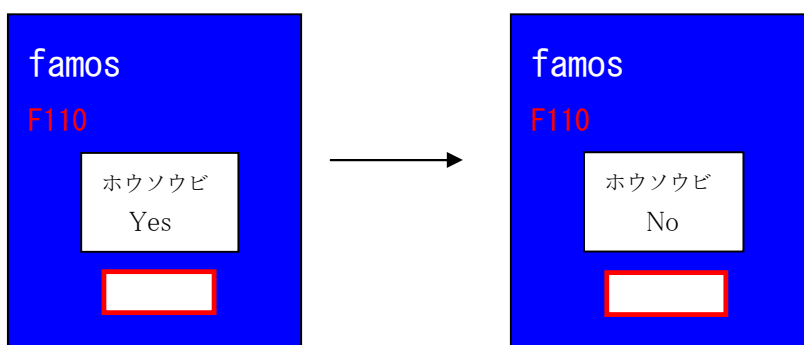
実際に印刷すると、「印刷の基本形」から 3 つのマークが消え、後述の【ヒョウジヘンコウ】で設定した項目名が印字されます。右記は、各項目名をブランクに設定した例です。



CE		2012-01-11		2012-04-10		1234567890
----	--	------------	--	------------	--	------------

【ハウソウビ】：包装日を印字するかしないか

「ハウソウビ」キーを押すと、Yes から No に切り替わります。

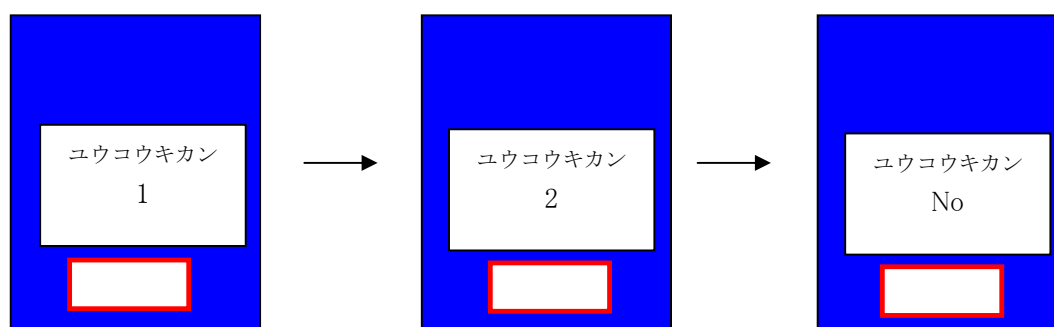


実際に印刷すると、「印刷の基本形」からハウソウビの項目に関する部分のみが消えます。

CE		2012-04	<u>LOT</u>	1234567890
----	---	---------	------------	------------

【ユウコウキカン】：有効期間の印字選択

「ユウコウキカン」キーを押すと、1→2→No の順に切り替わります。



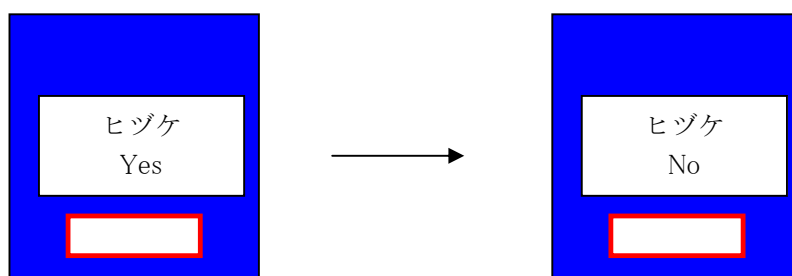
「ユウコウキカン 1」：「5）有効期間の設定」で設定した、「ユウコウキカン 1」に対応した日付が印字されます。

「ユウコウキカン 2」：「5）有効期間の設定」で設定した、「ユウコウキカン 2」に対応した日付が印字されます。

「ユウコウキカン No」：日付は印字されません。

【ヒツケ】：日付の表示を年月日表示するか年月表示するか

〔ヒツケ〕キーを押すと、Yes から No に切り替わります。

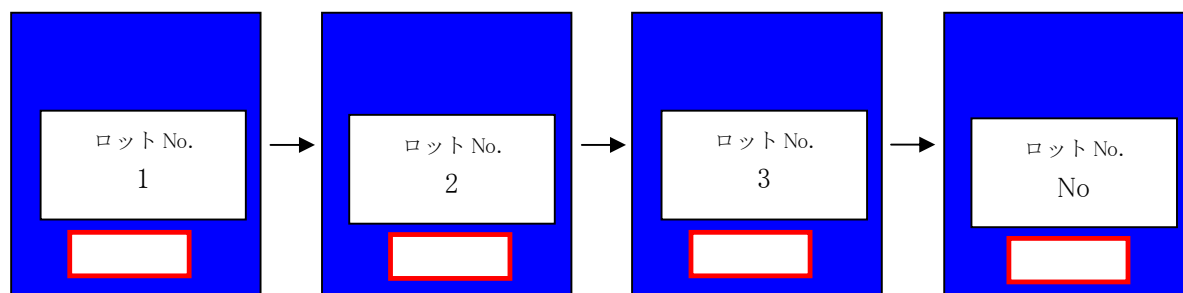


実際に印刷すると、包装日と有効期間の印字が「年月」の表示に変わり、下記のように印字されます。

CE		2012-01		2012-04		1234567890
----	--	---------	--	---------	--	------------

【ロット No.】：ロット No. を印字するかしないか

〔ロット No.〕キーを押すと、1→2→3→No と切り替わります。



「ロット No. 1」：LOT

「ロット No. 2」： ワーカーシンボル

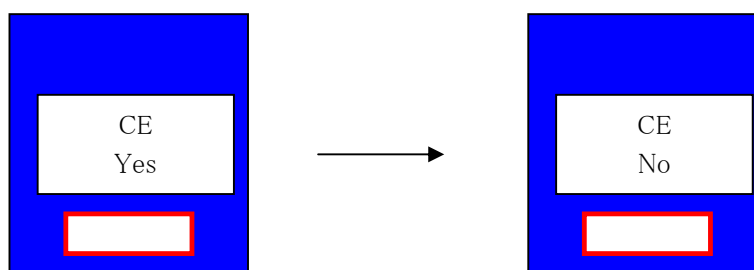
「ロット No. 3」：CODE

「ロット No. No」：ロット No.の項目に関する部分のみが消え、下記のように印字されます。

CE		2012-01-11		2012-04-10		
----	--	------------	--	------------	--	--

【CE】：CEマークを印字するかしないか

〔CE〕キーを押すと、Yes から No に切り替わります。



実際に印刷すると、「印刷の基本形」から「CE」が消えます。

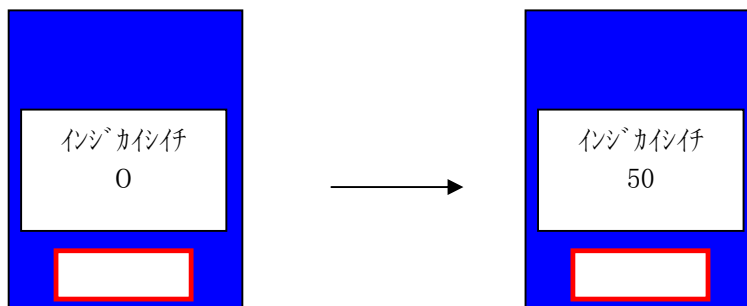
	2012-01-11		2012-04-10		1234567890
--	------------	--	------------	--	------------

【180°】：印字の上下を反転

印字された文字の上下をひっくり返します。

【Start】：滅菌バッグの端からの印字開始位置を設定

〔Start〕キーを押すと、数値が 0～50 の間で 5 ずつふえ、50 までくると 0 に戻ります。印字するバッグの端から〔数値（0～50）mm+約 3mm〕が、印字開始位置です。

**【Year】：「年」の印字方法**

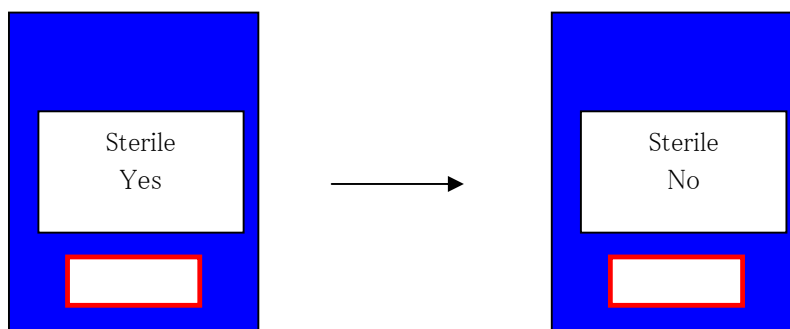
YY：西暦 2 桁で表示

YYYY：西暦 4 桁で表示

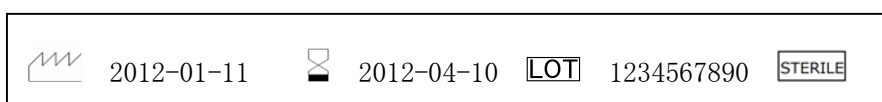
No：西暦表示なし

【Sterile】：Sterile マークを印字するかどうか

〔Sterile〕キーを押すと、Yes から No に切り替わります。



実際に印刷すると、印字の一番後ろに **STERILE** が印字されます。



14) 印字タイトルの入力

① [ヒョウジヘンコウ] キーを押します。

famos
F110

ヒョウジヘンコウキー

10:00 2012-01-11 オンドセッテイ 180 °C #0000

インジヨシキ ヒョウジヘンコウ

② 以下の画面が表示されます。

famos
F110

10:00 2012-01-11 オンドセッテイ 180 °C #0000

ハウソウビ ユウコウキカン ロット No.

【ハウソウビ】 : 包装日の印字タイトル
 【ユウコウキカン】: 有効期間の印字タイトル
 【ロット No.】 : ロット No. の印字タイトル

枠で囲んだ部分のキーを押すと、下記のような「印字タイトル」の入力画面が表示されます。

ヒョウジケイシキ: _

③ [決定入力] キーを押すと、上記画面に戻ります。

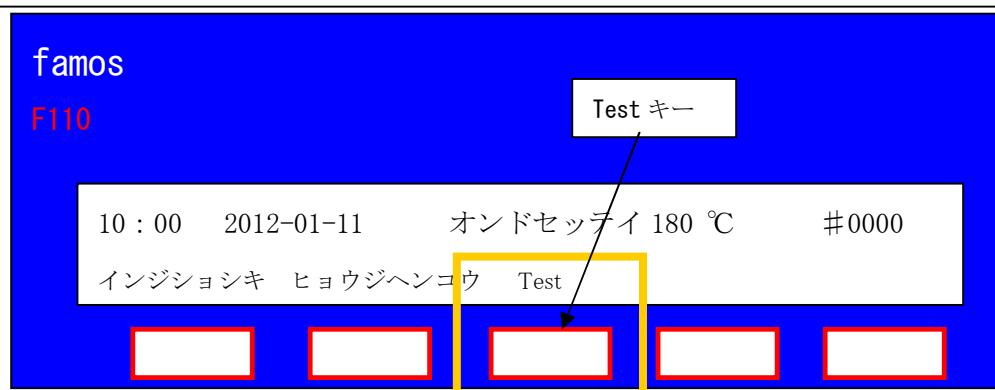
⚠ 注意

アルファベットの入力は、該当キーを必要回数押すことで呼び出せます。移動・訂正は、図1の [← (左へ移動)], [→ (右へ移動)] の2つのキーを使用してください。

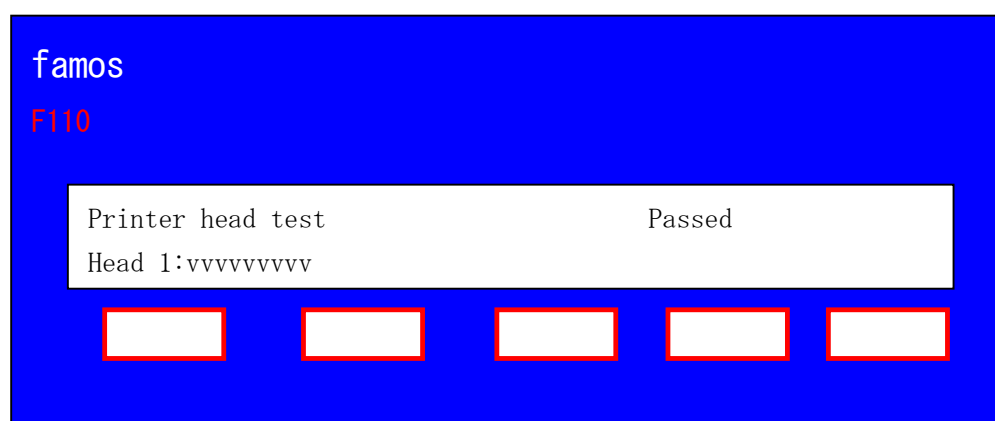
④ 「インジヨシキ」の設定で [マーク] キーを「No」にすると、上記の設定内容が印字に反映されます。

15) Test (印字テスト)

① [Test] キーを押します。「チッ」と小さく鳴り、印字テストを開始します。



② 以下の画面が表示されます。



※これで基本操作は終了です。本体の設定が終了したら、電源を一度お切りください。

4. 一般的な使用方法とその注意事項

- ①電源スイッチ(本体)が OFF になっていることを確認してください。



電源コードの一端を本体側の電源コネクタに接続後、もう一端をコンセント (AC100V) に接続します。

- ② 水平なテーブルの上で、ローラーテーブルを本体の正面パネル下部に差し込むようにして組み込みます。



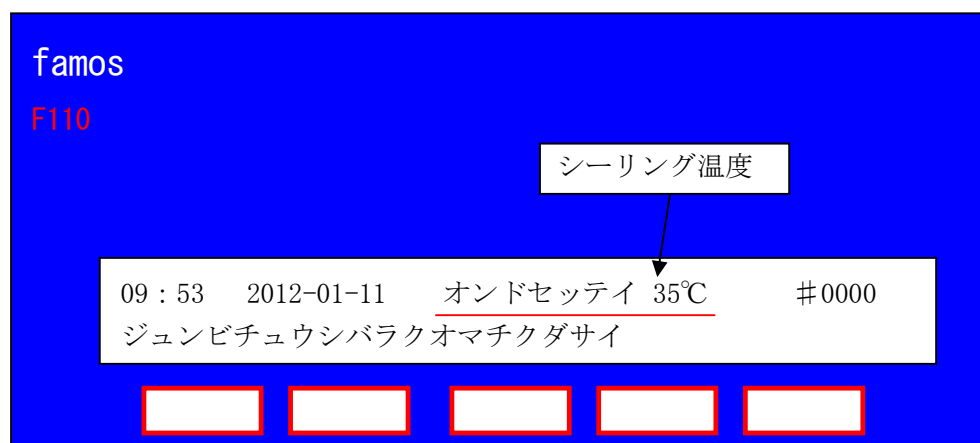
注意

本体の正面パネル下部に差し込む場合は、奥までしっかりとはめ込んでください。はずす場合は、ローラーテーブルを手前に引くようにします。
※接続及び取り外しに工具等は不要です。

- ③ 電源スイッチを入れてください。

「|」を押すと電源オンで、「0」を押すと電源オフです。

- ④ 電源投入直後のパネルに現在のシーリング温度が表示されます。また、パネル下段には「準備中しばらくお待ちください」の意を示すメッセージが表示されます。



- ⑤ その後、加熱モードにより徐々に温度が上昇します。電源スイッチを入れてから設定温度（設定温度 180℃の場合）になるまで約 5 分、そこから設定温度±1℃の範囲に安定するまで約 10 分かかります（電源を入れてから使用開始まで約 15 分必要です）。



注意

温度が安定していない状態の時にハイペースで使用されますと、シーリング温度が設定温度より 5℃以上下がり、スタンバイ状態になってしまうおそれがあります。

- ⑥ 設定温度に達すると、ブザーが 2 回鳴ります。

- ⑦ 本体左側の  キーを押すと以下の画面が表示されます。



ここでは、包装日 2012 年 01 月 11 日 9 時 59 分、シーリング温度 180℃と表示されています。

- ⑧ 本体の設定が正しいことを確認したら、本体左側から滅菌バッグを挿入します。

- ⑨ ローラー上を滅菌バッグがすべり、本体右側から排出されます。バッグがしっかりと閉じられ、かつ印字が正しいことを確認してください。



注意

縦方向の印字余白及びシーリング位置の調整は、本体裏面のシール余白調整ノブをまわして調整してください。

- ⑩ 作業終了後、電源スイッチを切ります。



注意

電源スイッチを切ると機械内のファンが止まり、ヒーターの予熱で本体カバー上面が熱くなりますのでご注意ください。

5. 保守点検に関する事項

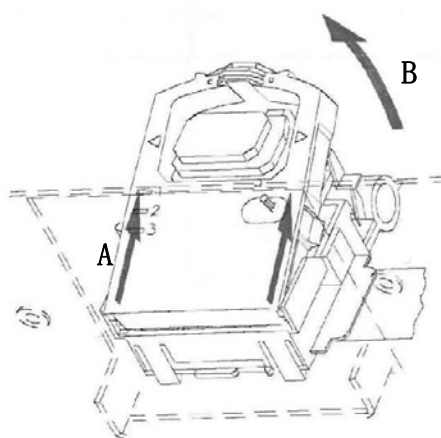
1) インクリボン交換

印刷文字が、薄くなってきたら新しいインクリボンと交換してください。

交換用のインクリボンは以下のものをご用意ください。

メーカー名：株式会社 沖データ
 品名：マイクロライン 320 用インクリボン
 型番：SZ-11360
 注文コード：717-001-03

- ① 電源スイッチを切り、電源ケーブルを抜いてください。
- ② 本体下部左手前のプリンターカバーを、2 カ所の固定用ネジ（黒）を回して取り外します。
- ③ 固定レバー（青色）を矢印の方向 A（カセットの表示印 1 の位置）に倒し、古いカセットを、B の方向に持ち上げます。
- ④ 古いカセットを装置の奥側へいったん押し、すぐに手前方向に引いて取り出します。
- ⑤ 新しいカセットを取り付けるときは、取り外したときの逆の手順で行い、プリンターカバーをもとの位置に取り付けます。



2) 点検

装置の寿命をより長く保ち、安全にご使用いただくため、年 1～2 回の定期点検をお勧めします。点検・修理の際は、弊社にご連絡ください。



注意

感電事故のおそれがありますので、本体のケースカバーは開けないでください。

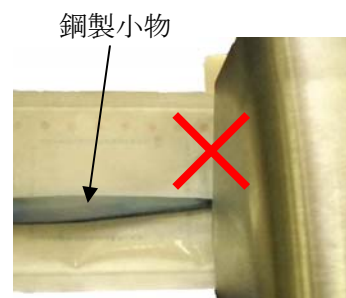
6. トラブルシューティングに関する事項

症状	考えられる原因	処置方法
ディスプレイに表示されない	電源コードが装着されていない	電源コードが装着されているかを確認してください。
	本体の電源がはいっていない。	電源がはいっているかを確認してください。
温度が上昇しない	温度が正しく設定されていない	メニューで温度設定が正しいかどうかを確認してください。
シーリングがうまくできない		
日付・時刻を表示しない 設定値が消失する又は無効な値になっている	バッテリーが空になっている	時間は内部バッテリーによって保持されています。1 カ月以上使用しないと内部バッテリーが消耗し、表示が消えることがあります。 電源スイッチをいったん切り、再度電源を入れて、正しい日付・時間を設定し直してください。
印字しない	インクリボンが切れている	インクリボンを交換してください。
	インクリボンが正しく装着されていない	インクリボンを正しく装着し直してください。
印字が薄い	インクが不足している	インクリボンを交換してください。
	インクリボンがたるんでいる	インクリボンのたるみをとってください。
	インクリボンが回転していない	インクリボン送りつまみを回し、インクリボンが回転しているかを確認してください。 回転していない場合はインクリボンを交換してください。
滅菌バッグがフィードしない	滅菌バッグがつまっている	逆送りキーを押し、つままった滅菌バッグを挿入ガイドへ逆送りし、電源を切ってから滅菌バッグを取り除いてください。
センサーが誤動作し、ローラーが勝手に作動する	窓近くや、明るい光源近くに設置している	センサーにまとまった光が照射されると、誤動作を起こす場合があります。原因と考えられる光源から離して設置してください。 ※設置状態により、1 日 10 回以上勝手に動く場合もありますが、機械的に問題はありません。
温度設定は正しいが、シーリングがうまくできない	滅菌バッグの長さに余裕がない	端からシーリング部を含め約 40mm、バッグ内側約 20mm、両側で約 120mm の余長が滅菌バッグに必要です。 ※次頁「滅菌バッグをシーリングする際の注意点」参照

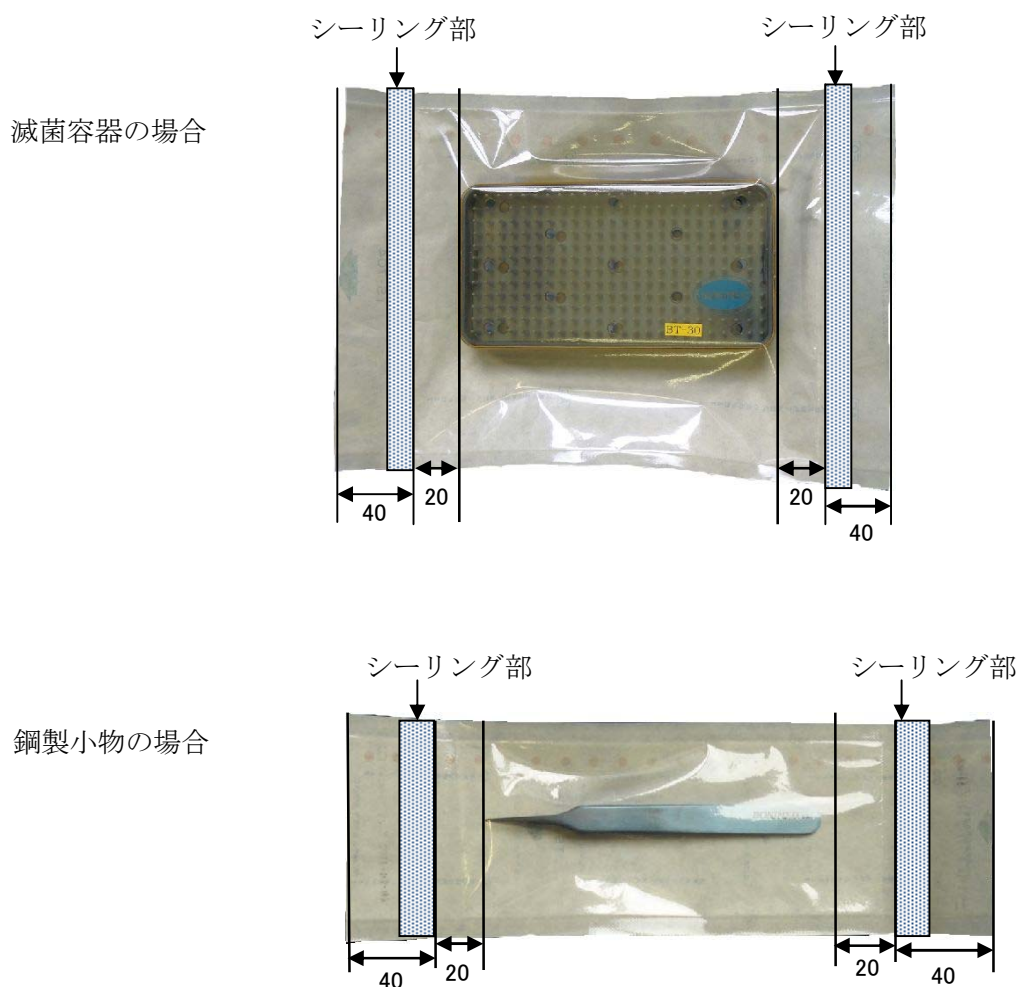
上記以外の場合、お買い上げの販売店にご相談ください。

【滅菌バッグをシーリングする際の注意点】

バッグ内のギリギリの位置にシーリングしようとする、鋼製小物の先端部分がヒートシーラー本体に差し込まれる形になります。このままシーリングすると、搬送ベルトや駆動プーリーに鋼製小物が巻き込まれてシーリング不良になったり、鋼製小物の破損、ヒートシーラーの内部の破損の原因となります。本体内部に鋼製小物を差し込まないように、滅菌バッグは余長を持った長さにしてください。



端からシーリング部を含め約 40mm、バッグ内側約 20mm、両側で約 120mm の余長が必要です。



7. 技術仕様

温度設定範囲	: 50～199℃
滅菌バッグを送る速さ	: 9±0.9m／分
シーラー幅	: 12mm
シーリング圧力	: 9.3kg
ヒューズ	: 5A 250V
消費電力	: 最大 120W (100V 時)
主電源	: AC100V、50/60Hz
外寸	: 560×320×210mm
重量	: 18.5kg

8. 連絡先

販売元：村中医療器株式会社

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野二丁目 8 番 2 号

TEL 0725-53-5546 <http://www.muranaka.co.jp>

注文コード	品番	商品名
717-001-01	30.100.098	ロータリーヒートシーラー, F110D (印字機能付き) 本体
717-001-02	30.100.034	F110D 用ローラーテーブル

【消耗品】

お客様が交換可能なもの

注文コード	品番	商品名	交換の目安
717-001-03	SZ-11360	インクリボン, ロータリーヒートシーラー F110D 用	1 年

下記消耗品は、販売店へご依頼ください。

品番	部品名	交換の目安
12.210.367	送りベルト	2 年
12.014.015	プリンター圧力ローラー	2 年
30.200.039	ヒーター用テフロン製カバー	1 年
30.200.041	ガイドバー用テフロン製カバー	1 年

注) 使用頻度により、交換時期は異なります。

9. 保証

保証規定

- 取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、お買い上げ日より一年以内に故障した場合、無償修理いたします。
- 無償修理期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書替えられた場合。
 - 消耗部品。
 - 故障の原因が本品以外に起因する場合。
 - その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障及び損傷。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品質保証書

このたびは、**ロータリーヒートシーラー**をお買い求めいただきありがとうございました。本品は厳重な検査を行い、高品質を確保しております。しかし通常のご使用において、万一不具合が発生した場合は、保証規定により、お買い上げ日より一年間は無償修理いたします。

※製品の保証は日本国内での使用に限ります **This warranty is valid only in Japan.**

※以下につきましては必ず販売店にて記入捺印をお受けください。

商品名: **ロータリーヒートシーラー**
ご芳名

ご住所

TEL. ()

お買い上げ店名

印

住所

TEL. ()

お買い上げ日 年 月 日

販売元: 村中医療器株式会社

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野二丁目8番2号 TEL 0725-53-5546